



2022年12月28日

各位

会社名 株式会社クスのアオキホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木 宏憲
(コード番号 3549 東証プライム)
問合せ先 取締役管理部門担当 兼 八幡 亮一
経理室長
(TEL 076-274-6115)

2023年5月期第2四半期累計期間の連結業績予想と 実績値との差異に関するお知らせ

2022年7月4日に公表しました2023年5月期第2四半期累計期間(2022年5月21日～2022年11月20日)の連結業績予想と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年5月期第2四半期累計期間(2022年5月21日～2022年11月20日)の連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	177,615	7,581	7,942	5,267	167.03
実績値 (B)	184,281	8,278	11,255	7,924	251.31
増減額 (B-A)	6,666	697	3,313	2,657	—
増減率 (%)	3.8%	9.2%	41.7%	50.5%	—
(ご参考) 前年同期実績 (2022年5月期 第2四半期累計期間)	161,192	6,805	7,137	4,694	148.89

2. 連結業績予想と実績値との差異の理由

2023年5月期第2四半期累計期間の連結業績については、物価高のなか従前より取り組んできた顧客の支持を得られるような価格販促施策が功を奏したことにより売上高が顕著に伸長、加え

て今夏の気温上昇に伴う季節商材の好調な売れ行きや新型コロナウイルス感染症の自宅療養機会増加に伴う医薬品等の需要拡大などにより、2022年7月4日公表の連結業績予想を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、下期以降の物価上昇による個人消費の冷え込みやエネルギー価格の高騰等、不確定要素が多いことから据え置くこととし、今後の市況や業績動向を踏まえ修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

(注) 上記に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上